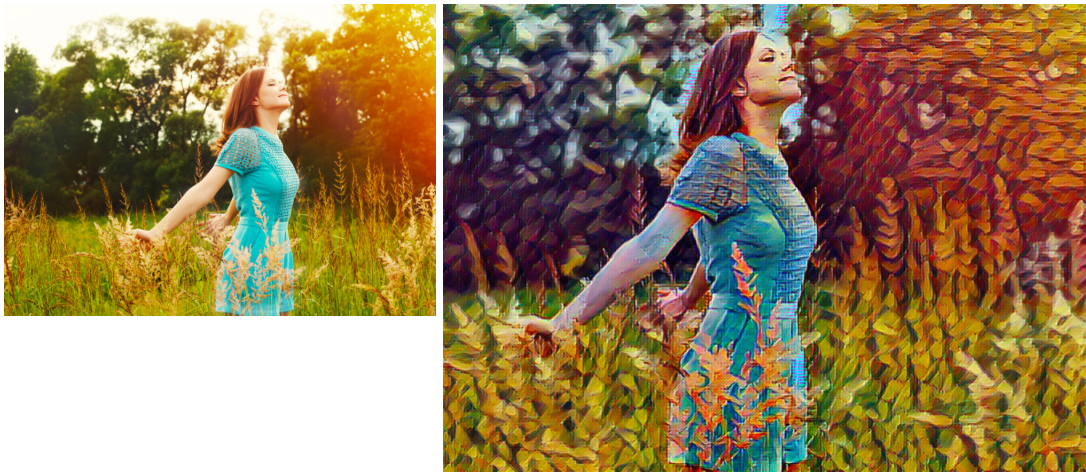


# Akrilic ユーザー ガイド



Akrilic は、写真からアート作品を生み出すのをサポートする写真ソフトウェアです。さまざまな設定や調整を行うことで、各々の作品がユニークに仕上がります。簡単な手順で写真にフォーカスやムードを設定し、調整を行った後は、多数そろった芸術的效果をどれか選んで適用します。



*Akrilic* を使って、写真（左）から独創的なアート作品（右）を生み出すことができます。

本ガイドでは、次の項目について解説しています。

- 1 ページの **Akrilic のワークフロー概要**
- 2 ページの **Akrilic のワークスペース**
- 3 ページの **写真のインポート**
- 4 ページの **ツールと効果**
- 6 ページの **作品完成までの手順**

## Akrilic のワークフロー概要

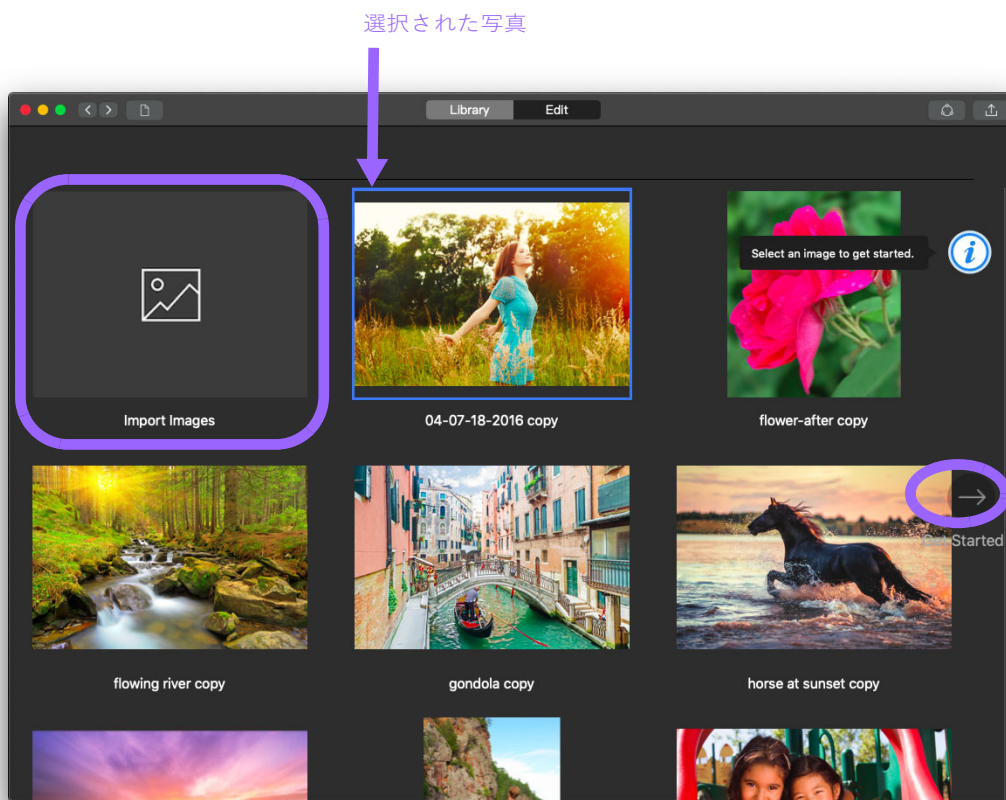
Akrilic の基本的なワークフローの手順は次のようになっています。

- 1 Akrilic [**ライブラリ**] に写真を [**インポート**] します。
- 2 編集したい写真を選択します。
- 3 フォーカス エリアを設定します（選択されていないエリアは「イメージの残りの部分」となります）。これにより、[**ムード**] や [**調整**] を変更するエリアをコントロールできるようになります。
- 4 写真を [**トリミング**] したり、[**回転**] します。

- 5 [ムード] を適用します。 カラー効果の [強度] を好みに合わせて調整します。
- 6 [調整] を適用します。 1つ、または複数の調整効果を画像の全体または特定のエリアに適用することで、フォーカスを和らげたり、彩度を高めたり、コントラストを調整したりします。
- 7 [アートスタイル] または [写真スタイル] を適用します。
- 8 完成したら作品を保存します！

## Akrilic のワークスペース

Akrilic ワークスペースは、[ライブラリ] とメインの [編集] ワークスペースで構成されています。作業の流れにしたがって、ワークスペースが切り替わります。

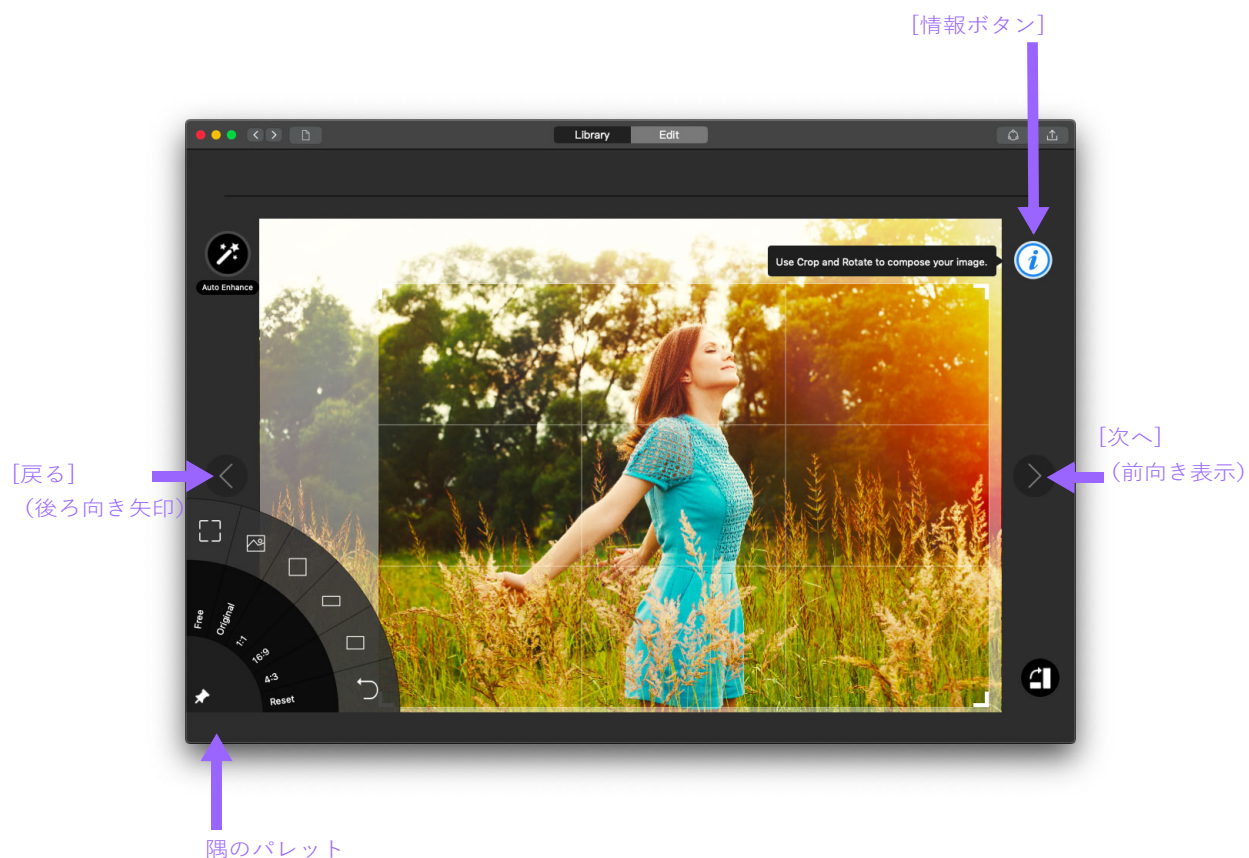


**ライブラリ**：写真をインポートするには、サムネイルの [画像をインポート] をクリックします。写真をインポートした後、編集したい写真を選択します。選択した写真の周りが青色の枠で囲まれます。[利用を開始]（円で囲まれた部分にある矢印）をクリックして次に進みます。

作業が進むごとに、それに合わせて [編集] ワークスペース内の表示が変わります。主な機能は次のようになっています。

- **隅のパレット**：下部の隅にあるアイコンやサムネイル上にカーソルを合わせると、複数の写真を編集するためのツールやサムネイルが表示されます。

- **情報ボタン**：情報ボタンを選択すると、現在の手順に関するヒント情報が表示されます。
- **[次へ]**および**[戻る]**（矢印表示）：次の手順または前の手順に進みます。



編集：作業が進むごとに、それに合わせて[編集]ワークスペース内の表示が変わります

## 写真のインポート

Akrilic [ライブラリ]には、次のファイル形式で写真をインポートできます。

- JPEG
- PNG
- TIFF

### 写真をインポートするには

- 1 Akrylic アプリを開き、アプリケーション ウィンドウの上部にある [ライブラリ] ボタンをクリックします。
- 2 [ライブラリ] で、[画像をインポート] サムネイルをクリックし、インポートしたい写真を選択します。

対応するファイル形式であれば、**[ライブラリ]**に画像を追加できます。

## ツールと効果

Akrilic では、アート作品の作成に次のツールや効果を使用できます。これらのツールや効果は、ワークフロー内でこれらを利用できる段階でのみアクセスできるようになっています。矢印で表示された **[次へ]** または **[戻る]** をクリックしてワークフロー内のページを移動することができます。

## 選択範囲

選択ツールを使って、フォーカス エリアとイメージの残りの部分を分けて設定することができます。デフォルト設定では、**[スマート選択]** が有効になっています（**画像上でカーソルを移動させたときに、検知されたエリアが青色のオーバーレイで表示されます**）。選択されていないエリアには、薄く色付けされたオーバーレイが表示されます。選択されたエリアにはオーバーレイは表示されません。隅のパレットから、次のツールを使用することができます。

- **スマート選択**：画像の上でカーソルを合わせると、自動でエリアが検知されます（青色のオーバーレイが表示されます）。クリックするとこの検知されたエリアが選択されます。
- **選択ブラシ**：画像の上をドラッグして手動でエリアを選択できます。ブラシを調整するには、**[ブラシ サイズ]** スライダーを使います。
- **消しゴム ツール**：画像の上をドラッグしてエリアを指定すると、選択範囲からそのエリアを削除できます。消しゴムのサイズを調整するには、**[ブラシ サイズ]** スライダーを使用します。
- **選択範囲を反転**：選択されたエリア（フォーカス エリア）と選択されていないエリア（イメージの残りの部分）を反転させることができます。
- **選択範囲を消去**：すべての選択範囲を削除します。
- **ズーム ツール**：ズーム スライダーを使って、画像をズーム イン / アウトさせて、より正確に範囲を選択することができます。パンするには、スペース キーを押しながら画像をドラッグします。

## トリミング、回転

画像をトリミング、回転して構図を改善させることができます。また、**[自動補正]** 機能を使って、写真の外観を改善することもできます。

- **トリミング**：左下隅にあるパレットを使って、トリミングの縦横比を **[自由]**、**[オリジナル]**、**[1:1]**、**[16:9]**、**[4:3]** に設定できます。トリミング設定を解除するには、**[リセット]** を選択します。トリミングのハンドルを画像上でドラッグして、トリミングのサイズや位置を設定します。

- **回転**：デフォルト設定では、画像の外側エリアをドラッグして写真を回転させることができます(カーブした二重矢印のカーソルが表示されます)。また、右下隅のパレットを使って、**[左に回転]** (90度) または**[右に回転]** (90度) を選択できます。回転を解除するには**[リセット]** を利用します。

## ムード

---

ムード効果を使って画像に色合いを適用して、画像の見え方や感じを変えることができます。また、画像をシャープにしたり、ぼかしたりする効果も利用できます。

- **[ムード]** のサムネイル：色合いの効果を適用するには、左隅のパレットにあるサムネイルをクリックします。
- **強度**：効果の強度を調整します。
- **フォーカス エリアに適用**：選択されたエリアに効果を適用します。
- **イメージの残りの部分に適用**：選択されていないエリアに効果を適用します。
- **イメージに適用**：画像全体に効果を適用します。
- **クリア**：効果を削除します。

## 調整

---

調整効果により、画像をさまざまな方法で変更させることができます。例えば、ぼかしを入れたり、あるエリアの明るさや暗さを変更して微妙なビネット効果を適用したり、彩度、コントラストなどを高めることができます。

### 複数の調整を重ねる

複数の調整を重ねることができます。ある調整を**[追加]**すると、この調整は**[有効な調整]** リストに追加されます。このリストにより、何がどのエリアに適用されたかが分かります。リスト内のアイテム上にカーソルを合わせると、スライダーにアクセスして効果の強度を変更できます。また、リスト内のゴミ箱アイコンをクリックして調整を削除できます。



有効な調整リストにある青色のアイコンは、調整が適用されたエリアを示しています。たとえば、**[カラフル]** は画像全体、**[フォーカス]** は選択された範囲、**[フォーカスを外す]** は選択されていない「イメージの残りの部分」に適用されています。

- **調整**：左隅のパレットにあるそれぞれのサムネイルをクリックすると、次の効果を適用できます。



- **強度**：調整の強度を設定します。
- **フォーカス エリアに適用**：選択されたエリアに効果を適用します。
- **イメージの残りの部分に適用**：選択されていないエリアに効果を適用します。
- **イメージに適用**：画像全体に効果を適用します。
- **追加**：効果を決めたら、右下隅にある **[有効な調整]** リストに追加します。**注意**：**[追加]** をクリックしなければ、効果はプレビュー モードでしか適用されません（保存されません）。
- **すべてクリア**：選択したすべての調整を削除します。ある効果を消去するには、**[有効な調整]** リストで、その効果のゴミ箱アイコンをクリックします。

## アート スタイルおよび写真スタイル

---

**[アート スタイル]** および **[写真スタイル]** は、写真をアート作品として仕上げる最後の手順です。**[アート スタイル]** により、アーティストや最高傑作から着想を得たペイントや描写のスタイルを適用できます。**[写真スタイル]** により、写真をモノクロやその他のレトロ効果などでプロフェッショナルな外観に高めてくれるクラシックな写真スタイルを適用できます。複数のスタイルを組み合わせることはできません（1 作品につき 1 つの効果を適用できます）。

- **アート スタイル** または **写真スタイル**：隅のパレットから、適用したいスタイルのサムネイルをクリックします。
- **カスタム インポート**：**写真スタイル** パレットからこのオプションを選択して、現在のイメージを選択した写真にマッチさせます。
- **強度**：スタイルの強度を調整します。
- **クリア**：このスタイルを消去します。

## 作品完成までの手順

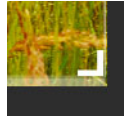
Akrilic を使って、次のような手順で写真からアート作品を生み出すことができます。なお、設定やオプションに関する詳細は、本ガイドの他のセクションをお読みください。


## Akrilic を使って写真アート作品を作成するには

---

- 1 Akrilic を開き、**[ライブラリ]** から編集したい画像を選択します。
- 2 矢印表示の **[利用を開始]** をクリックすると、**[編集]** タブが開き、**[選択]** ページを見ることができます。
- 3 画像内のあるエリア上にカーソルを合わせて、フォーカス エリアを設定します。スマート選択により、青色のオーバーレイが表示されます。このオーバーレイをクリックすることで選択範囲が画像に適用されます。選択範囲を調整するには、左隅のパレットにあるツールを選択します。

- 4 **[次へ]** をクリックして、トリミングおよび回転ページに進みます。
- 5 画像をトリミングしたい場合は、画像の隅にあるトリミングハンドルをドラッグします。左隅のパレットからトリミングの縦横比をどれか1つ選択します。



- 6 画像の傾きを補正したい場合は、画像の右端または左端の外側をドラッグして画像を回転させます。回転モードがオンのときは、カーブした矢印のカーソルが表示されます。右隅にあるパレットからオプションなどを選択して、画像を左や右に90度ずつ回転させることができます。
- 7 **[次へ]** をクリックして、**[ムード]** ページに進みます。
- 8 画像にムードを設定するために色合いを適用したい場合は、左隅のパレットをクリックし、**[ムード]** サムネイルをクリックし、オプションから色合いを適用するエリアを選択し、**[強度]** スライダーを調整します。
- 9 **[次へ]** をクリックして、**[調整]** ページに進みます。
- 10 画像を調整したい場合は、左隅のパレットをクリックして、**[調整]** サムネイルをクリックし、オプションから調整を適用するエリアを選択し、**[強度]** スライダーを調整します。
- 11 **[追加]** をクリックして、**[有効な調整]** リストに調整を追加します。
- 12 必要な調整をすべて追加したら、**[次へ]** をクリックして、**[スタイル]** ページに進みます。
- 13 スタイルのサムネイルをクリックし、**[強度]** スライダーを調整して**[アートスタイル]**（左隅のパレット）または**[写真スタイル]**（右隅のパレット）を選びます。  
スタイルは、いつでも**[クリア]** をクリックすると消去できます。  
また、**[戻る]** ボタンを使って、以前の設定を変更して、さまざまに異なる仕上がりを試すことができます。
- 14 **[保存]** ボタン  をクリックすると、完成した作品を保存できます。

Copyright © 2019 Corel Corporation. All rights reserved.

Roxio® Akrylic ユーザーガイド

情報は、明示・黙示を問わずその他一切の保証または条件（市販可能な品質に関する保証、適正品質に関する保証、または商品性・特定用途への適合性等の保証、あるいは、法律その他の法令、取引慣行、取引過程等により発生するものを含むがこれに限らない）を伴わずに Corel 社によって「現状有姿」ベースで供給されるものとします。提供される情報およびその使用の結果生じるすべてのリスクはあなたに帰します。COREL は、あなたまたはその他の人または組織に対して、間接的、二次的、特殊的、または結果として起こる如何なる損害の責任も負いません。これには、収益または利益の損失、データの喪失または障害、その他の商業または経済的損失が含まれ、それらに限定されず、また COREL は、斯かる損害の可能性について通知を受け、それらが予測し得る場合であっても、責任を負わないものとします。また、Corel は第三者によるいかなる請求についても責任を負いません。Corel の賠償責任の限度額は本製品の費やされた金額を超えることはありません。一部の州および国では、派生的または偶発的損害の除外または制限しておらず、上記の制限はあなたには該当しない場合もあります。

Corel、Corel ロゴ、および Roxio は、カナダ、米国、およびその他の国における Corel Corporation および/またはその子会社の商標または登録商標です。WinZip は、VAPC (Lux) S.a.r.L. の登録商標です。ここに記載されるその他すべての製品名および登録/未登録商標は、識別のみを目的としており、その所有権は各社にあります。

製品の仕様、価格設定、パッケージング、テクニカル サポートおよび情報（「仕様」）は、販売用英語版のみについてのものです。他のすべてのバージョンの仕様（他言語版も含む）は異なる可能性があります。